

広島県農業分野における新たな就労確保事業公募型プロポーザル
選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月13日（金）から3月18日（水）まで
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	障害者支援課自立支援担当監、障害者支援課長、疾病対策課長、農林水産総務課長、特別支援教育課長
4	議 題	令和8年度広島県農業分野における新たな就労確保事業業務公募型プロポーザルの最優秀提案者の決定に関する審査について
5	担当部署	健康福祉局 障害者支援課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>審査は提出された2社の提案書の内容により、各選定委員が評価基準に基づき、審査表に基づき採点した。</p> <p>各委員の審査表の評価値合計を集計した結果、評価基準に定める要件を満たし、配点の74.1%に当たる総合値を得た「一般社団法人広島県農業会議（A社）」を最優秀提案者として決定した。</p> <p>なお、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>【一般社団法人広島県農業会議（A社）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績のある農福連携コーディネーターやアドバイザーの複数配置を計画しつつ、農業委員会ネットワークの活用や農福コンソーシアムとの連携・協力といった農業分野における専門性を発揮する提案となっており、本県における農福連携の推進や工賃向上に十分期待出来る。 ・経験豊富なアドバイザー人材の確保が見込めており、事業の効果発揮に期待が持てる。 ・相談、マッチング、専門家派遣まで一連の流れを着実に実施されることがイメージできる具体的な提案となっている。 ・これまでに同様の取組実績があり、企画提案内容からも安定した実施が期待できる。農業者側と福祉側のニーズの充足に資することはもとより、調整能力の高いコーディネーターや経験豊富なアドバイザーの配置を計画するなど、障害者の状況を踏まえた最適なマッチング支援活動が期待できる。 ・企画提案内容について、全体的に抽象的な表現が目立ち、担当課が求めている具体的な記載に乏しい。 ・マッチングの目標値が低い（CD3人が一年活動してマッチング3件）

		<p>【一般社団法人福祉キャリアセンター（B社）】</p> <ul style="list-style-type: none">・ICTの活用を軸とした提案がされており、マッチングや相談支援の効率化が期待できる。・農業日誌やマッチングなどは専用アプリの開発が前提となっているが、2ヶ月という短い期間での実用化に対するプランが不明瞭と感じた。・農福連携分野にAIやアプリ開発など新しい技術を採用して取り組もうとされる先進性は評価できる。・アプリの開発及び活用により効果的かつ効率的な支援に期待ができる。・アドバイザーの担当分野や職種が充実している。・マッチングアプリを活用した時代のニーズに合った企画提案である。活用のしやすさや農業支援の充実が期待でき、話題性もあることから、多くの関係者の参画が期待できる。一方、障害者（福祉側）の安定的な就労の場に繋がるための相談支援体制等が計画されているとは言い難く、工賃向上のプロセスも明確でないなどの課題があると考える。
--	--	---